

■折り加工:A3二つ折り_横(紙のサイズ 297×420mm 仕上がりサイズ)



4 よくあるご質問

導入までどれくらいの期間が必要ですか？

最短1ヶ月でご利用を開始いただけます。ご利用者様への告知をご協力いただきますが、導入作業自体は弊社で行わせていただきます。

相談するにあたって、特別なアプリなどをインストールする必要がありますか？

特別なアプリをインストールする必要はありません。LINEやWebブラウザなど普段利用されているサービスからご相談いただけます。

地域のクリニックや医師会からクレームをいただいたことはありませんか？

弊社では診療行為は一切行っておらず、あくまで相談対応のみであること、医療というよりも妊娠、出産、子育て支援、健康支援に近い性質であること、かかりつけ医からのアドバイスと矛盾することのないような相談対応を実施していることなどから、過去に導入いただいた際に問題になったことはございません。

また、導入の際に、弊社代表が地域のクリニックや医師会の方にご説明を差し上げることも可能です。

5 お問い合わせ

お見積もりや不明点お気軽にご連絡ください。

人口、出生数に応じてお見積もりさせていただきます。サービス概要をご希望の方も、こちらにお問い合わせください。



TEL 03-6774-7937 (営業時間:10時-17時)

MAIL marketing@kids-public.co.jp

https://kids-public.co.jp/request_document/

専門家に繋がる安心を、どこに住んでいても、誰にでも。

インターネット上の情報の氾濫、核家族化などにより、人知れず不安を抱えている方は少なくありません。私たちはこうした既存の仕組みでは届きにくかった不安、孤立にICTを活用し、リーチします。

専門家に繋がる安心を、どこに住んでいても、誰にでも。私たち産婦人科オンライン、小児科オンラインが目指すのは、妊娠、出産、子育てで誰も孤立しない社会の実現です。



株式会社Kids Public代表
橋本 直也

Kids Public 株式会社Kids Public 〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町11番地8 SK美土代町ビル5階



表4

産婦人科オンライン

小児科オンライン

妊娠・出産・子育ての不安に寄り添う オンライン相談窓口

産婦人科・小児科オンライン



産婦人科・小児科オンラインは、手のひらのスマートフォンから

気軽に**産婦人科医・小児科医・助産師**に相談できるサービスです。

24時間、どこにいても気軽に相談できるオンライン相談や、
ご利用者様へ定期的な医療記事配信やライブ配信を行っております。

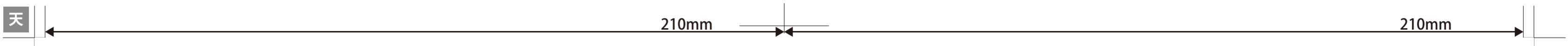
誰もが成育過程を健やかに過ごせる社会の実現を目指して
産婦人科・小児科オンラインは妊娠・出産・子育て支援に貢献します。



表1

再入稿にならないためのポイントはこちちら

■折り加工:A3二つ折り_横(紙のサイズ 297×420mm 仕上がりサイズ)



1 サービス内容

24時間 365日 相談できる 産婦人科・小児科オンライン

ご自宅からスマホで直接小児科医・産婦人科医・助産師に相談できます。
LINEや電話などをを利用して、受診すべきかの判断・発達・子育ての悩みや、女性特有の健康課題まで
気軽に解決できるようになります。



費用体系

月額 50,000円~。年間出生数に合わせてお見積りさせていただきます。

無料トライアル

来年度導入を確約いただく必要はありませんので、お気軽にご連絡ください。

対象	来年度、産婦人科・小児科オンライン導入をご検討される方
期間	3~6ヶ月 (期間は相談可能)
登録上限	年間出生数20名未満 ▷ 基本は登録上限50名まで 年間出生数20名以上 ▷ 基本は登録上限100名まで
開始時期	トライアル実施決定後、最短1ヶ月での開始が可能
契約手続	必要なし (ご希望があれば協定書締結)

補助金制度

- 補助金の適用となるご利用者様に多数導入いただいております。 1/2以上の補助を受けて導入いただく場合が多いです。
- こども家庭庁 母子保健課母子保健係 母子保健対策強化事業
- こども家庭庁 少子化対策室 地域少子化対策重点推進交付金 (結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組)
- こども家庭庁 成育局成育環境課相談支援係 妊婦・子育て家庭への歩き型相談支援と経済的支援の一括実施 (出産・子育て応援交付金)
- 厚労省 地域医療計画課 地域医療介護総合確保基金
- 内閣府 内閣府地方創生推進室 デジタル庁 デジタル田園都市国家構想交付金

※制度の詳細については直接担当課にご連絡ください。

表2

再入稿にならないためのポイントはこちちら

2 導入していただいたご利用者様の声



富山県
厚生部医務課



千葉県 市原市
子育てネウボラセンター



沖縄県 伊江村
医療保健課

子育て環境日本一を目指して

富山県では小児科医の不足や地域における偏在などを踏まえた、持続可能な小児医療提供体制のあり方について検討を重ねてきました。その中で地域による専門家への相談機会の偏りを減らし、「顔の見える」相談が可能な「産婦人科・小児科オンライン」を導入しました。

2022年5月の導入以来、各市町村への周知も Kids Public 担当者に提案をもらいながら一緒に進めており、順調に登録、利用が増え、新しい取組みとして各自体に積極的に活用いただいている。

子育て家庭に徹底的に寄り添った施策として

「子育てネウボラセンター」主導にてICTを活用した新たな施策として、スマホから気軽に専門家と接点を持て、これまで届かなかった不安や孤立にリーチできる、また適切に対面サポートへ連携し母子保健へ貢献できる、「産婦人科・小児科オンライン」を導入しました。

導入後、利用者の満足度も高く、日々嬉しいお声も届いており、今までの相談窓口に加えオンライン相談を導入することでより多くの悩みに寄り添い支援することができています。今後も子育て世代へのより充実したサポートを目指して継続していきたいと思っています。

離島でも気軽に医療者へアクセス

本村は、離島のため産科・小児科等の専門医の確保が難しい中で、不安や孤独を感じることなく、安心して妊娠・出産・子育てができる村づくりの一環としてこのサービスを導入しました。

利用者からは、「丁寧な説明でとても分かりやすく、緊急性が無い事も教えていただきとても助かった。安易に外出されないので、このサービスがある事がとても心強い。」「先生に相談したことで、病院に連れて行くべき事なのだと判断できた。」等の感想が寄せられています。

3 実証実験によるエビデンスの構築

産後うつ 高リスク者が相対的に 33.5% 減少

産婦人科・小児科オンラインを妊娠期から提供することで産後うつ病の高リスクとなる人の割合がおよそ 2/3 に減少しました。



Arakawa Y, et al. BMC Med. 2023 Jun;21(1):221.

より多くの方の支援が可能に

産婦人科・小児科オンラインを提供することによって相談窓口単独に比べ 3.1倍の人口から相談を引き出せました。



表3